



WAMは福祉と医療の民間活動を応援します

令和3年7月16日  
独立行政法人福祉医療機構  
経営サポートセンター長 佐藤 肇  
経営サポートセンター  
リサーチグループリーダー 松本 庄平  
担当 内記・佐藤 (電話) 03-3438-9932  
(FAX) 03-3438-0371

## 社会福祉法人経営動向調査（2021年6月）の結果について

独立行政法人福祉医療機構では、四半期毎（3月、6月、9月、12月）に社会福祉法人経営動向調査を実施しています。今回は2021年6月に実施した本調査の結果についてご報告します。  
詳細はホームページ(<https://www.wam.go.jp/hp/sh-survey/>)に掲載しております。

### 1. 調査の概要

- 対象：特別養護老人ホーム（以下「特養」という。）を運営する社会福祉法人 524 法人
- 調査事項：社会福祉法人および特養の業況、資金繰り、従事者数等に関する現在の状況と3ヶ月後の先行き予測、新型コロナウイルス感染症の影響
- 回答数：434
- 有効回答数：434
- 有効回答率：82.8%
- 実施期間：2021年6月1日（火）～2021年6月21日（月）
- 実施方法：Web上で実施
- 集計方法：DI（景気変動を判断するための指標。各項目の第1選択肢の回答割合から第3選択肢の回答割合を差し引いて算出）に加工・集計して公表

### 2. 調査の結果

#### 【社会福祉法人の動向】

- 業況判断のDIは、前回調査から2%ポイント上昇し、1となった。
- サービス活動収益のDIは、前回調査から10%ポイント上昇し、 $\Delta 9$ となった。
- サービス活動増減差額のDIは、前回調査から9%ポイント上昇し、 $\Delta 13$ となった。
- サービス活動収支（黒字・赤字）のDIは、前回調査から6%ポイント上昇し、15となった。
- 資金繰りのDIは、前回調査とほぼ同水準の、 $\Delta 7$ となった。
- 従業員数のDIは、前回調査とから5%ポイント上昇し、 $\Delta 55$ となった。

#### 【特別養護老人ホームの動向】

- サービス活動収益のDIは、前回調査から6%ポイント上昇し、 $\Delta 7$ となった。
- サービス活動増減差額のDIは、前回調査から5%ポイント上昇し、 $\Delta 12$ となった。
- サービス活動収支（黒字・赤字）のDIは、前回調査から3%ポイント上昇し、13となった。
- 施設全体の従業員数のDIは、前回調査から8%ポイント上昇し、 $\Delta 46$ となった。
- 介護職員の確保のDIは、前回調査から1%ポイント上昇し、 $\Delta 78$ となった。
- 人件費のDIは、前回調査から4%ポイント上昇し、49となった。
- 稼働率のDIは、前回調査から3%ポイント上昇し、 $\Delta 14$ となった。
- 他施設との競合のDIは、前回調査から2%ポイント低下し、 $\Delta 35$ となった。
- 待機者のDIは、前回調査から5%ポイント低下し、 $\Delta 28$ となった。

#### 【新型コロナウイルス感染症の影響】

- 特養のサービス活動収益の減少は2020年4月以降徐々に回復し、前年同月比で減収している施設は20%程度で推移。2021年3月実績では20.5%となり、2020年度で最も低くなった。
- 2020年度（2020年4月～2021年3月）のサービス活動収益（前年度比）は、特養を運営する社会福祉法人全体で44.7%、特養で51.4%が「横ばい」となった。「減収」（1割以上減）となったのは、法人で22.1%、特養で18.9%であった。

以上